



1月～3月目標 「感染症について」

先月は針刺し事故の事例と針刺し事故を起こさないための注意点をお話していただきました。

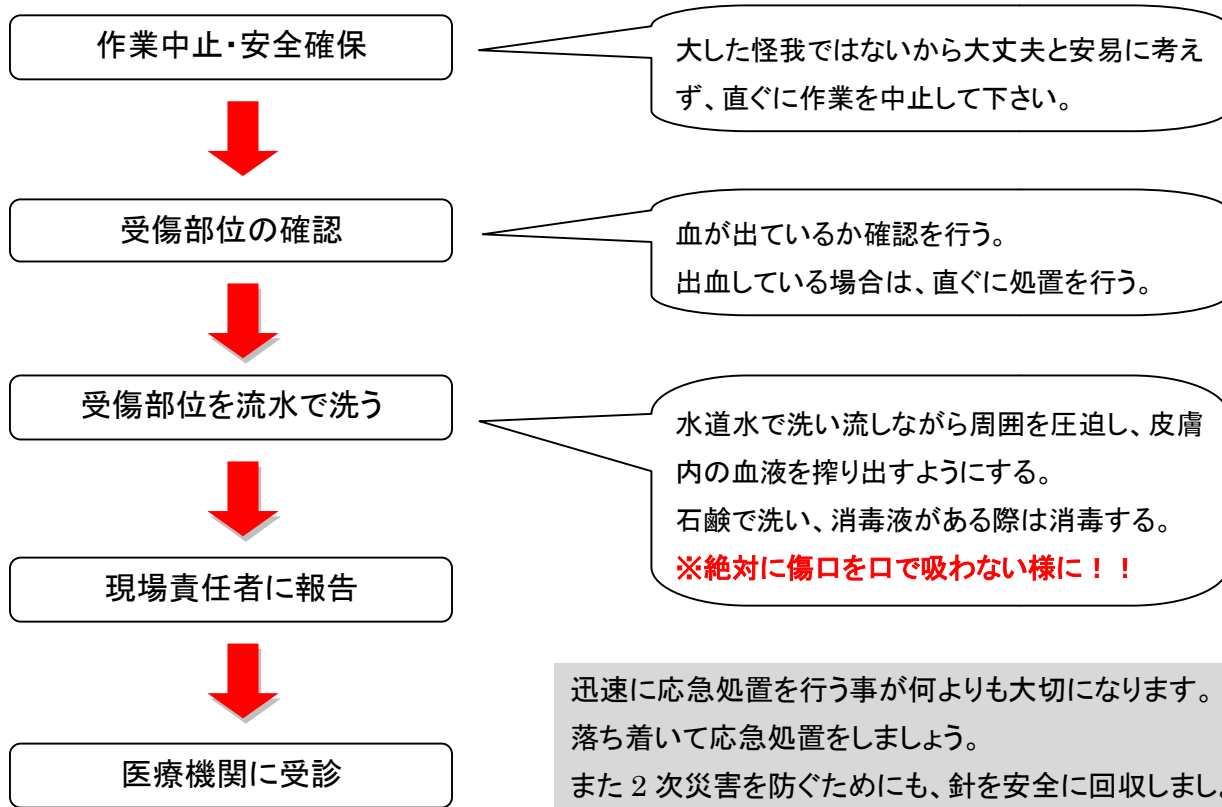
この一カ月間針刺し事故に対して意識して頂けてますでしょうか？

針刺し事故を予防するには普段から針刺し事故の危険性を意識する事が重要です。

では実際針刺し事故が起こった場合、どのように対応すればよいのか。



針刺し事故発生時の対応



針刺し事故における予防と対策を中心に進めていますが、針以外にも危険は有ります。

硝子やプラスチックの破片、釘やカッターナイフ、ピアス等…、気付かず触れると怪我をする恐れがある物がゴミとして捨てられている事があります。

このようにゴミ箱の中には建物に関わらず何が紛れ込んでいるか分かりません。

針刺し事故や怪我を負わないためにも「ゴミ箱に直接手を入れない」「素手でゴミを触らない」等。ルールを守り作業を行いましょう。



本社に

フリーダイヤルを導入しました。



0120-029-6888

「報告、連絡、相談をスムーズに行います」の一環として、皆様からの連絡をスムーズに行うため、本社にフリーダイヤルを設けました。

もちろんかけてもらった電話料金は無料！

携帯電話からもOK！

電話は24時間受付しています。もし電話に出られない場合も留守番電話に「〇〇現場の△△です」と吹き込んでください。折り返しこちらから電話します。

どんな小さなことでも結構です。なんでも相談に乗ります。またうれしかったことなんかも教えてください。

皆様からのいろいろな声を待っています。

第34期 2月度 勤続感謝賞

3年目	奥野美御さん・井上京子さん・井垣文孝さん
6年目	北森安代さん・林田洋子さん
10年目	木本ハルミさん

多年にわたりご協力いただき感謝申し上げます。

これからもよろしく願いいたします。

代表取締役 田中克人
お客様サービス部 一同



編集後記

月日が経つのがとても早く感じる今日この頃です。そろそろ梅の花が咲く季節となってきました。少しずつ春の気配を感じます。そうは言っても、まだ日の出の時間は7時前。多くの皆さんは早朝から働いてもらっていますから、お客様のところへ入ってもらうことはまだ真っ暗な時間帯ですね。それでもいつと変わらず笑顔で仕事についている皆さんには、ただただ感謝、感謝に尽きる次第です。

「早朝からいつもきれいにしていただき、そして笑顔でおはようございますと挨拶していただき、一日仕事を張ろうという気持ちにさせていただいています」とお客様満足度アンケートにありました。私たちの仕事は決してきれいでなく、また目立つこともありません。毎日決められた作業を決められた方法で作業をしていく単純な作業に過ぎないかもしれません。しかしこの作業は単に作業であって、本来の私たちの仕事は「サービス業」「接客業」と胸を張って言っています。きれいにすることにより、またきれいに対応することにより、お客様が心地よいと感じていただける。

こんな仕事ってこの業界以外にないと自負しています。さあ今日もいい日だ！今日も笑顔でまいりましょう。

株式会社セイキ 代表取締役 田中克人



転倒労災・自転車事故にご注意を！

寒さが急に厳しくなりました。都市部での積雪も連日のように報じられています。気温の低い朝方は路面が凍結している場合があります。風邪など体調管理とともに、通勤時や屋外の作業中の転倒に注意してください。特に自転車で通勤されている方。道路の白線の上などは大変滑りやすくなっています。スピードの出し過ぎや急ブレーキ、急ハンドルのないよう運転には十分な注意が必要です。時間に余裕を持って通勤できるように心掛けてください。また現場での屋外作業時、側溝の上に敷かれた鉄製の蓋(グレーチング)なども滑りやすくなります。両手に箒と塵取りを持ったまま転倒してしまうと大きなケガにも繋がりがかねません。通勤時と同様、出来るだけ時間には余裕を持って慎重に作業出来るようにしてください。

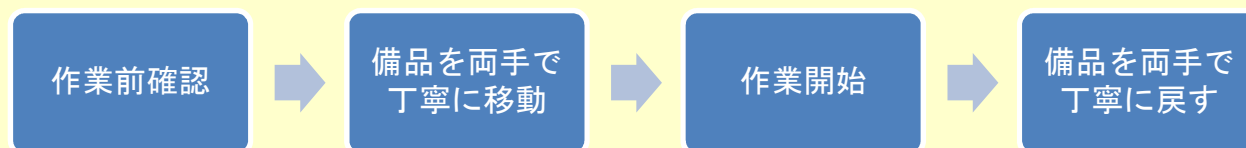
最近では自転車での事故が大きな問題となっています。歩行者と衝突して高額な賠償金の支払いを命じられることも少なくありません。交通ルールを守り慎重に運転していただくこと、また自転車保険にご家族も含めて入られることをお勧めします。自転車事故への備えは、大阪府交通対策協議会のホームページに詳しく載っています。一度ご覧になってみてはいかがでしょうか。

田中章

破損事故が多発しています。

- 「洗面台の上においてある化粧品ファンデーションを、タオル拭き掃除中に落下破損」
- 「居室内、トイレの手すりにかけてあったガラスの飾り物を、消毒拭き中にタオルがふれて落下破損」
- 「居室を清掃中に、備品を落下破損」
- 「照明器具カバーの拭き清掃中、持ったまま拭き清掃をしていたところ、落下破損」
- 「トイレ清掃中に小便器目皿を取り外して清掃、もとに戻そうとして手が滑り落下破損」

1月に入ってから5件の破損事故が発生しています。ついうっかりの事案です。



作業前の危険予知活動(KY活動)を行ってから作業にかかりましょう。

ただすべての事案において、本人からすぐに報告があり本社対応ができたことで大きな問題にならずに解決しています。これによって信用は失うこともありませんでした。

すぐに報告いただいた皆さん。ありがとうございました。

「些細なこと」・「お許しをいただいたこと」でも必ず報告してください！

「ちょっとのキズだから大丈夫」「少しへこんだだけだから」と自分勝手な判断はしないでください。またお客様に「いいよこれぐらい」とか「会社に言わなくてもいいから」とお許しをいただいたことでも、必ず報告をお願いします。皆さんの失敗はすべて会社の責任です。「いいよ」の判断は会社が行います。

皆さんの失敗は会社の責任です。些細なこと、お許しをいただいたことでも、必ずすぐ報告をお願いします。またおすそ分けをいただいたとか、お褒めをいただいた等うれしいことも報告くださいね。